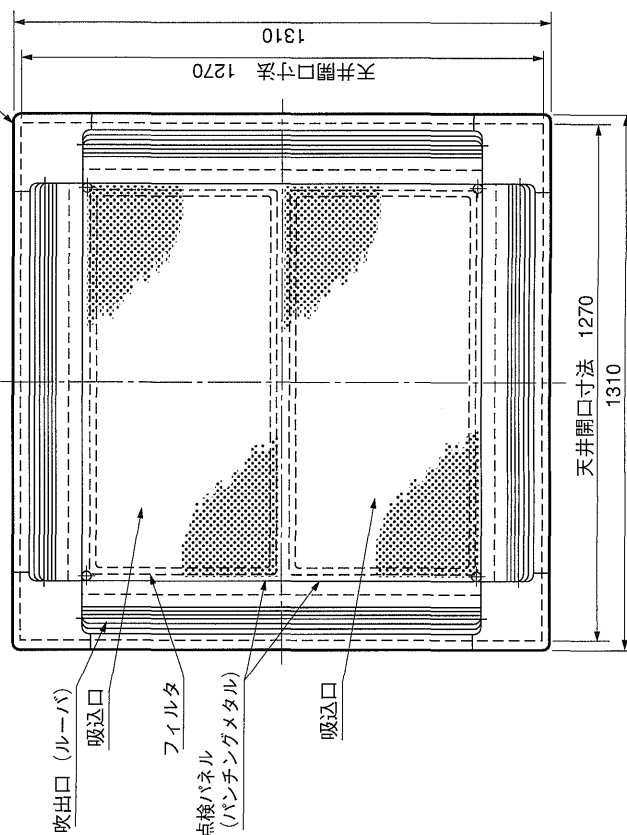
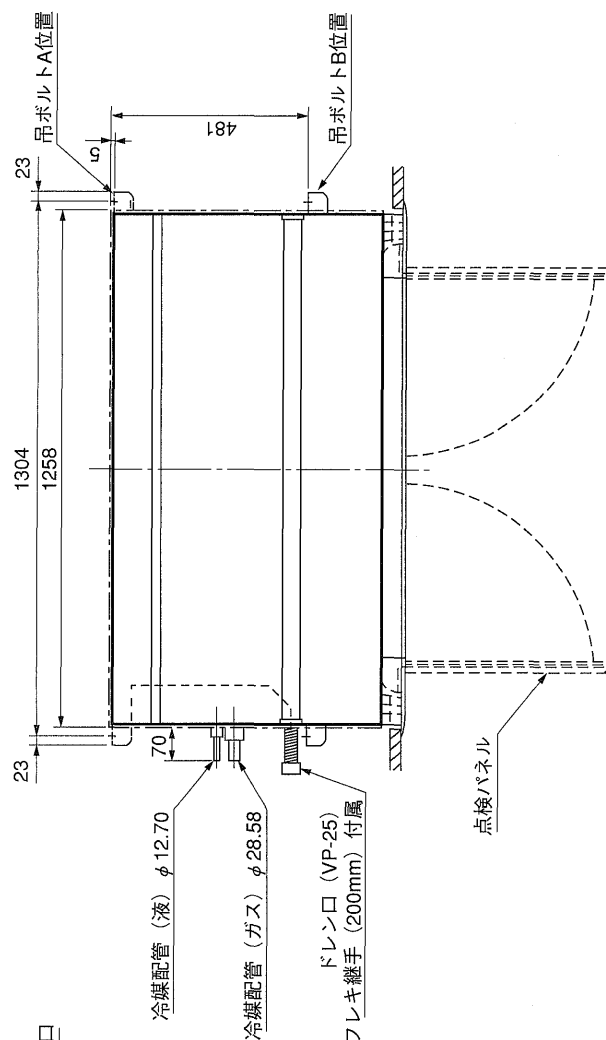
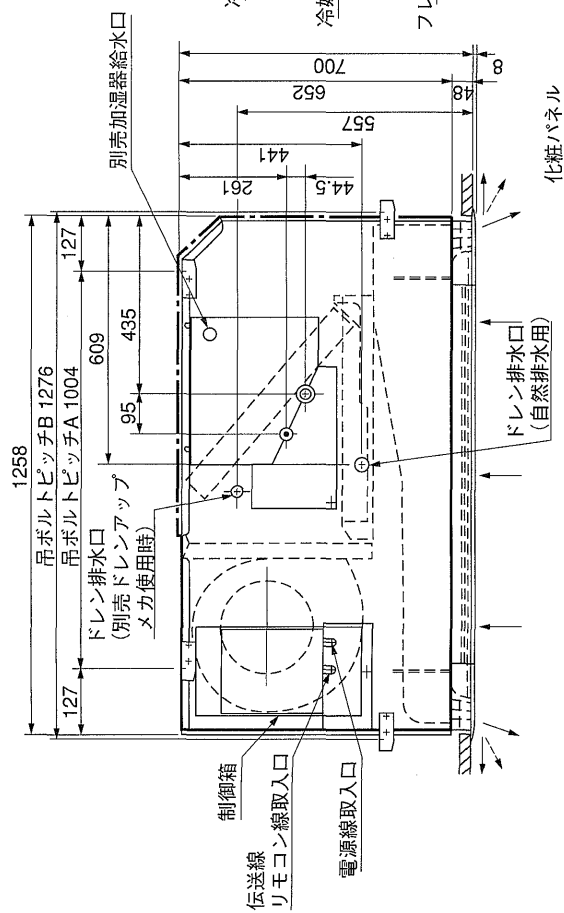




- 注1. ドレン配管はPVC管VP-25を使用してください。また、ドレン配管とドレン口の接続は必ず付属のフレキ継手を使用してください。
2. 点検パネルの開閉スペースを確保してください。
また、点検パネルの開閉方向の変更はできません。
3. 吊りボルトは梱包時Aの位置に取付けられます。吊込みはA、Bどちらでも可能です。
4. 電源配線等の現地配線時には電線に十分な余裕を持たせてください。
5. 吹出方向は吹出口のルーバ角度を可変することで変更することができます。
ルーバ角度 (垂直) : 吹出角度70°
ルーバ角度 (水平) : 吹出角度 (0°) 水平
但し、天井材のない露出で使用する場合はルーバ水平時の吹出角度は30°となります。
6. ユニット本体据付は天井材を貼る前に行う必要があります。
7. 本ユニットは据付高さ3.5m以上、4.5m以下に設計したユニットです。
それ以外で据え付けられますとドラフト感を感じたり、暖房時の気流到達が不十分になる場合があります。

第3角法	単位	尺 度	作成日付
	mm	NTS	99.5
YAESJ280C-A1			
天井カセット形 (4方向吹出) 室内ユニット外形図			
ヤマハ発動機株式会社			
D-AESJ280CA102			